



平成20年12月17日

各 位

会社名 株式会社 さいか屋  
(コード 8254 東証第2部)  
代表者名 代表取締役社長 岡本 康英  
問合せ先 取締役経理部長 木村 信  
(TEL 044-211-3157)

### 第三者割当により発行される株式の募集に関するお知らせ

当社は、平成20年12月17日開催の当社取締役会において、下記のとおり第三者割当により発行される株式の募集を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 第三者割当により発行される株式の募集の目的

現在、長引く消費不況及び急速な景気の減速により、当社を取り巻く経営環境はより一層厳しくなるものと予想される中、地域密着型百貨店として新しい運営形態を創造する為には、前向きかつ積極的な投資が必要との認識に至っております。資金の調達にあたり、金融情勢が逼迫している状況下、安定的な資金調達及び財務基盤の強化が必須であるとの認識から、長年に亘り、京浜急行電鉄株式会社は、出資及び同社取締役社長が社外取締役として経営に参加していただいております。これまで以上に同社との関係を強化させていくことが、当社として最善策との結論に至り、第三者割当による新株発行を行うこととなりました。

#### 2. 調達する資金の額及び用途

##### (1) 調達する資金の額 (差引手取概算額)

990,070,000 円

##### (2) 調達する資金の具体的な用途

第三者割当増資により発行される株式の募集による資金の用途につきましては、店舗改装等による百貨店事業の競争力の強化、ローコスト運営を目指した構造改革、システム改善並びに有利子負債の圧縮による財務基盤の強化を行います。より具体的な資金の用途につきましては、詳細が判明次第お知らせいたします。

##### (3) 調達する資金の支出予定時期

差引手取概算額につきましては、設備資金および借入金返済に充当いたします。平成21年2

月以降に店舗改装等による百貨店事業の競争力の強化に 450 百万円を充当いたします。平成 21 年度上期中にローコスト運営を目指した構造改革およびシステム改善に 500 百万円を充当いたします。残余資金については、長期借入金の返済の一部にあて財務基盤の強化を行います。より具体的な資金の用途につきましては、詳細が判明次第お知らせいたします。

なお、発行手取金については他の目的には使用いたしません。

また、支出時期までの資金管理につきましては、低リスクな管理を行います。

(4) 調達する資金使途の合理性に関する考え方

現在の経済環境の下で、業績の向上を図るためには、顧客への利便性を高めた店舗運営、及びインフラ整備への投資とともに有利子負債の圧縮を実施することが不可欠であります。これらを実施することは、当社の収益力の向上、財務基盤の強化につながり、ひいては企業価値への向上に資するものであり、経営上、合理性を有するものと考えます。

3. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）（単位：百万円）

決 算 期	平成 18 年 2 月期	平成 19 年 2 月期	平成 20 年 2 月期
売 上 高	78,863	75,208	72,766
営 業 利 益	1,063	1,225	1,024
経 常 利 益	594	773	619
当 期 純 利 益	185	282	△971
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	6.40	9.73	△33.51
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	6.00	6.00	6.00
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	282.38	285.54	225.16

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成 20 年 8 月 31 日現在）

種 類	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	29,056,002 株	100%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	0 株	0%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	0 株	0%
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	0 株	0%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成 18 年 2 月期	平成 19 年 2 月期	平成 20 年 2 月期
始 値	364 円	351 円	343 円
高 値	389 円	357 円	354 円
安 値	340 円	320 円	309 円
終 値	350 円	342 円	326 円

② 最近6か月間の状況

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
始 値	341 円	338 円	338 円	335 円	330 円	306 円
高 値	348 円	353 円	344 円	343 円	331 円	337 円
安 値	334 円	335 円	331 円	328 円	300 円	306 円
終 値	337 円	336 円	342 円	330 円	309 円	313 円

③ 発行決議日前日における株価

	平成20年12月16日現在
始 値	305 円
高 値	305 円
安 値	302 円
終 値	302 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はございません。

(5) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・第三者割当増資

発 行 期 日	平成21年1月20日
調達資金の額	990,070,000 円（発行価額：309 円）（差引手取概算額）
募集時における 発行済株式数	29,056,002 株
当該増資による 発行株式数	3,230,000 株
募集後における 発行済株式総数	32,286,002 株
割 当 先	京浜急行電鉄株式会社

4. 大株主及び持株比率

募集前（平成20年8月31日現在）		募集後	
雑賀屋不動産(株)	37.22%	雑賀屋不動産(株)	33.50%
(株)横浜銀行	4.60%	京浜急行電鉄(株)	13.72%
スルガ銀行(株)	4.54%	(株)横浜銀行	4.14%
京浜急行電鉄(株)	4.13%	スルガ銀行(株)	4.08%
(株)三越	2.03%	(株)三越	1.82%
清水建設(株)	1.62%	清水建設(株)	1.46%
さいか屋取引先持株会	1.55%	さいか屋取引先持株会	1.40%
さいか屋従業員持株会	1.17%	さいか屋従業員持株会	1.05%

(株)損害保険ジャパン	1.09%	(株)損害保険ジャパン	0.98%
(株)榎本武平商店	1.07%	(株)榎本武平商店	0.96%

## 5. 業績への影響の見通し

今回の第三者割当増資による当社の平成21年2月期の連結業績及び単体業績への影響は軽微であります。

## 6. 発行条件等の合理性

### (1) 発行価額の算定根拠

発行価額につきましては、当該第三者割当増資に係る取締役会決議の前日（12月16日）より10営業日前（12月3日）までの株式会社東京証券取引所における終値の平均値であり、両社が協議し合意した309円といたしました。

なお、発行価額の309円は12月16日の終値の102.31%になり、直近当社企業業績、経済環境を反映した妥当な株価と考えております。

### (2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の第三者割当増資による新株発行により、現在の発行株式総数の11.11%の希薄化が生じます。この増資は、当社の業績向上、財務基盤の強化につながり、企業価値向上に欠かせないものと判断しております。従いまして、今回の発行数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると考えます。

## 7. 割当先の選定理由

### (1) 割当先の概要（平成20年9月30日現在）

① 商号	京浜急行電鉄株式会社
② 事業内容	交通事業、流通事業、不動産事業、レジャーサービス事業
③ 設立年月日	昭和23年6月1日
④ 本店所在地	東京都港区高輪二丁目20番20号
⑤ 代表者の役職・氏名	取締役社長 石渡 恒夫
⑥ 資本金	39,464百万円
⑦ 発行済株式数	537,413,854株
⑧ 純資産	162,959百万円（連結）
⑨ 総資産	855,857百万円（連結）
⑩ 決算期	3月
⑪ 従業員数	8,990名（連結）
⑫ 主要取引先	—
⑬ 大株主及び持株比率	日本生命保険相互会社（6.50%）、株式会社横浜銀行（3.48%）、第一生命保険相互会社（3.34%）、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口4G）（2.43%）、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（中央三井信託銀行退職給付信託口）（2.04%）、株式会社みずほコーポレート銀行（1.97%）、明治安田生命保険相互会社（1.95%）、株式会社プリンスホテル（1.90%）、住友信託銀行株式会社（1.43%）、株式会社損害保険ジャパン（1.38%）

⑭	主要取引銀行	(株)日本政策投資銀行、(株)みずほコーポレート銀行		
⑮	上場会社と 割当先の関係等	資本関係	当社が保有している割当予定先の株式の数 340 千株、割当予定先が保有している当社の株式の数 1,200 千株	
		取引関係	—	
		人的関係	当社取締役の石渡恒夫氏は、京浜急行電鉄株式会社の取締役社長に就任されています。	
		関連当事者への該当状況	—	
⑯	最近3年間の業績	(連結)		
	決算期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期
	営業収益	311,961	325,071	314,335
	営業利益	33,178	36,018	32,152
	経常利益	24,498	28,526	24,829
	当期純利益	11,630	12,530	13,408
	1株当たり当期純利益(円)	22.39	24.02	25.55
	1株当たり配当金(円)	5.0	6.0	6.0
	1株当たり純資産(円)	277.24	305.32	303.11

(単位：百万円)

(2) 割当先を選定した理由

長年に亘り関係の深い京浜急行電鉄株式会社の更なる出資は、今後も厳しい経済環境が続くものと予想される中、京浜急行電鉄沿線に2店舗を展開する当社と京浜急行電鉄グループとの関係強化により、京浜急行沿線生活者の利便性向上による、新規顧客の獲得と既存顧客の固定化、及び各種ツールの共通化によるコスト削減と、スケールメリットの実現が可能となり、地域密着型経営の更なる進行が期待できます。

(3) 割当先の保有方針

割当先の京浜急行電鉄株式会社からは、中、長期的に保有する旨の報告を受けております。当社は割当予定先より、当該株式の全部又は一部を発行日から1年以内に譲渡した場合は、直ちに当該内容を当社へ報告し、かつ開示する旨の確約を依頼する予定です。

以上

(別添) 発行要領

- (1) 発行新株式数 : 普通株式 3,230,000 株
- (2) 発行価額 : 1 株当たり 309 円
- (3) 発行価額の総額 : 998,070,000 円
- (4) 資本組入額 : 500,650,000 円
- (5) 募集又は割当方法 : 第三者割当によるものとし、そのすべてを京浜急行電鉄株式会社  
に割り当てる。
- (6) 申込期間 : 平成 21 年 1 月 20 日
- (7) 払込期日 : 平成 21 年 1 月 20 日
- (8) 新規登録日 : 平成 21 年 1 月 22 日
- (9) 前各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

以 上